

競争参加資格申請書作成時の確認事項と事例

申請書の作成時において以下のような事例が多々ありますので、提出前に確認をお願いします。

○入札説明書「競争参加資格の確認等」に関する事項

【競争参加資格】

1. 同種工事の施工実績（評定点）

2. 技術者の施工実績（評定点）

事例) 「評定点の確認できる資料の添付がなし」にて申請

※中部地方整備局発注工事以外の実績は、評定点を証明する書類の提出が必要。

3. 配置予定技術者の同種工事経験

事例) 「同種工事への従事が確認できる工事実施工程表の添付がなし」にて申請

※同種工事の工期と技術者の従事期間が一致しない場合、工事実施工程表等、同種工事に従事したことが確認できる資料の提出が必要。

【企業の能力】

1. 優良工事表彰

2. インフラ DX の取り組み実績

事例) 「評価対象工事種別と異なる工種」の実績にて申請

※一般土木工事や橋梁補修工事において、他の工事種別（ex.維持修繕、プレストレスト・コンクリート等）での申請は評価の対象となりません。

評価対象：公告工事と同じ工事種別の実績が評価対象

3. カーボンニュートラルの取り組み実績

事例) 「特定特殊自動車排出ガス規制法（オフロード法）」の適合機種にて申請

評価対象：「低炭素型建設機械認定制度」、「燃費基準達成建設機械認定制度」、「GX 建設機械認定制度」の適合機種が評価対象

【技術者の能力】

1. 安全対策の評定点

事例) 「評価対象期間外」の実績にて申請

※評価対象期間以前が工期末の工事実績にて申請

評価対象：「適用するガイドライン」、「入札説明書」記載の評価期間

申請にあたっては、中部地方整備局ホームページ「工事調達における総合評価落札方式の運用ガイドライン」、「対象工事の入札説明書」、「申請時の注意事項」をよくご確認ください。